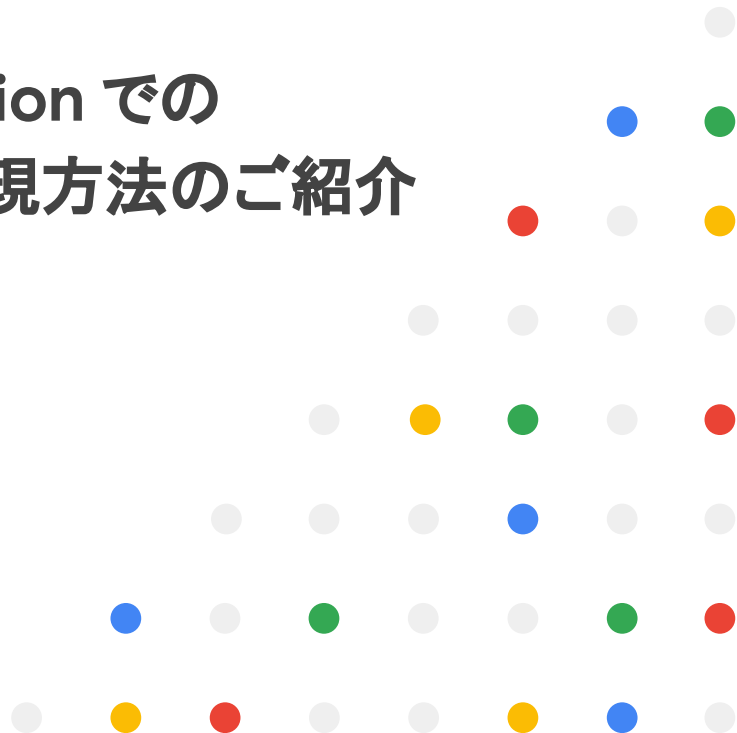


Google for Education での  
StuDX Style 掲載シーン実現方法のご紹介



# はじめに

- 本資料では、StuDX Style に掲載されている活用シーンのうち、多くの学校で共有可能な基本的かつ汎用的な活用シーンを取り上げています
- 各活用シーンについて、Google for Education を利用した際の実現方法をご紹介します
- 本資料ではより具体的に活用イメージを持っていただけるよう、各シーンについて参考ページとして実際の画面イメージと併せて操作例を掲載しています。  
各ツールの継続的な改善に伴い、本資料に掲載している画面イメージと実際の画面の見た目が若干異なる可能性があります

# 本資料で取り上げている StuDX Style 掲載活用シーン

教師と子供がつながる	● 2-③: 取組状況をすばやく把握して個別サポート	P. 4
	● 2-④: 自分だけのスライドと共有するスライドの使い分け	P. 12
子供同士がつながる	● 3-①: 授業の導入でひな形学習カード配信	P. 19
学校と家庭がつながる	● 4-①: 保護者へのお手紙	P. 23
	● 4-②: 学級通信を通じた家庭との情報共有	P. 26
	● 4-③: 個人懇談日程の希望調査をオンライン化	P. 28

## 2-③: 取組状況をすばやく把握して個別サポート

## 2-③: 取組状況をすばやく把握して個別サポート

校種・学年	小学校以上
活用方法概要	児童生徒が各自で進める取組の状況を教師用端末から把握します
StuDX Style リンク	<a href="https://www.mext.go.jp/studxstyle/teacher-student/4.html">https://www.mext.go.jp/studxstyle/teacher-student/4.html</a>
使用ツール・機能	<ul style="list-style-type: none"><li>■ Google Classroom(課題配信機能)</li><li>■ Google スライド(資料作成機能)</li><li>■ Google ドライブ(共有機能)</li></ul>
操作例	<ol style="list-style-type: none"><li>① 事前にスライドで学習カードのひな形を作成する併せて、③でひな形をアップロードする際のアップロード先をドライブ上に作成する</li><li>② 授業開始前に「各生徒にコピーを作成」する設定でひな形を Classroom で配信するその際、①で作成したドライブの URL も併せて配信する</li><li>③ 作業開始前に、各児童生徒がひな形を、②で配信されたドライブにアップロードする</li><li>④ ひな形を使って児童生徒が各自で作業を進める</li><li>⑤ ひな形がアップロードされているドライブのフォルダを開き、表示されているデータの一覧を見て児童生徒の取組状況を把握する</li></ol>

## 2-③: 取組状況をすばやく把握して個別サポート

### 1 学習ひな形カードの作成とドライブのフォルダ作成



学習ひな形カードの作成と併せて、児童生徒が編集後のひな形をアップロードするためのフォルダをドライブ上に作成します。ドライブを開き、右クリックしてメニューから「新しいフォルダ」を選び、フォルダ名をつけます。

## 2-③: 取組状況をすばやく把握して個別サポート

### 2 Classroom を使った学習ひな形カードとドライブURL の配信 ( 1 / 2 )



課題を投稿する Classroom を開き、  
「授業」ページ左上の「作成」から  
「課題」をクリックします



タイトルに任意の「課題名」のタイトルを入力し、左下から「Google ドライブ」をクリック、ひな形ファイルを選択・検索し挿入します  
「課題の詳細」には、①で作成したドライブの URL を記載します

## 2-③: 取組状況をすばやく把握して個別サポート

### 2 Classroom を使った学習ひな形カードとドライブのURL の配信 ( 2/2 )



ファイル挿入後に表示される  
「生徒はファイルを開覧可能」を  
クリックし、「各生徒にコピーを作成」を  
選択します

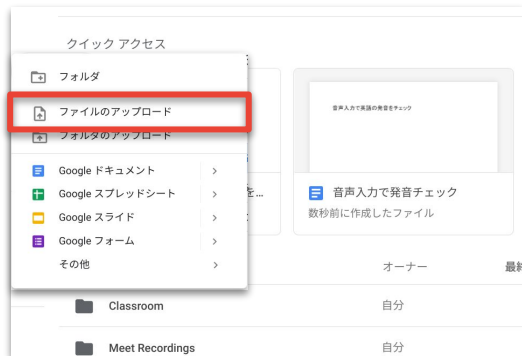


画面右上の「課題を作成」をクリックします



## 2-③: 取組状況をすばやく把握して個別サポート

### 3 作業前ひな形ファイルのドライブへのアップロード



The screenshot shows the 'My Drive' (マイドライブ) interface. A table lists files, with the file '20210912顧田信長について' (20210912顧田信長について) highlighted with a red box. The table has columns for 'Name' (名前), 'Owner' (オーナー), 'Last updated' (最終更新), and 'File size' (ファイルサイズ).

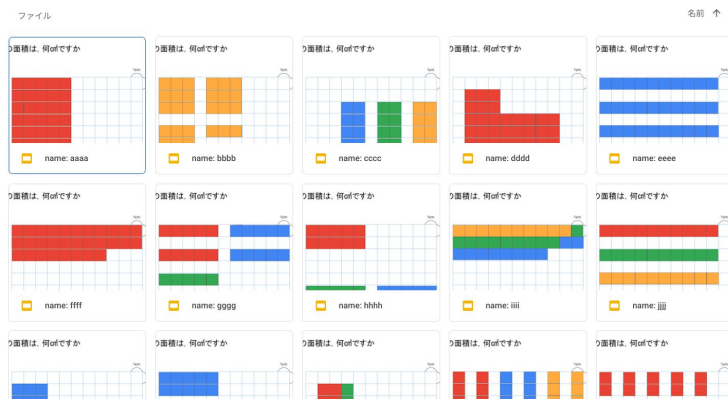
名前	オーナー	最終更新	ファイルサイズ
国語	自分	15:45 自分	-
20210912顧田信長について	自分	15:40 自分	-

2で Classroom で配信されたドライブの URL にアクセスし、右クリックしてメニューから「ファイルのアップロード」を選択します

アップロードするファイルを選択してファイルをアップロードします

## 2-③: 取組状況をすばやく把握して個別サポート

### 5 ドライブ画面上での児童生徒の取り組み状況把握



2 で Classroom で配信したドライブを教師用の端末で開き、ファイル一覧を見て児童生徒の取組状況を確認し、必要に応じてフォローする

## 2-③: 取組状況をすばやく把握して個別サポート

### 使用ツール・機能

- Google Classroom(課題配信機能)
- Google スライド(共有設定、共同編集機能)

### 操作例 2

- 1 スライド等で、児童生徒一人一人が編集する箇所を設けた**クラス全員で共同編集するファイル**を事前に作成する
- 2 授業開始前に、共有設定を「**生徒はファイルを編集可能**」に設定して、ファイルを**Classroom**で配信する
- 3 各児童生徒が**編集するスライドのページや、スプレッドシートのセルを指示し**、個人作業を開始する
- 4 教師用端末で**児童生徒が編集しているファイルを開き**、各児童生徒の**取組状況を確認**する

## 2-④: 自分だけのスライドと共有するスライドの使い分け

## 2-④: 自分だけのスライドと共有するスライドの使い分け

校種・学年	小学校以上
活用方法概要	場面に応じて適切な共有設定を行い個人作業やクラス全員への情報共有を行います
StuDX Style リンク	<a href="https://www.mext.go.jp/studxstyle/teacher-student/3.html">https://www.mext.go.jp/studxstyle/teacher-student/3.html</a>
使用ツール・機能	<ul style="list-style-type: none"><li>■ Google Classroom (課題、資料配信機能)</li><li>■ Google ドライブ (資料共有機能)</li><li>■ Google スライド (共有設定、共同編集機能)</li></ul>
操作例	<p>※ StuDX Style に掲載されている、「個人作業→クラス全員へ共有」の流れを想定した操作例</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 事前にスライド等で学習カードのひな形を作成する 併せて、④でクラス全員でひな形を共有する際のアップロード先をドライブ上に作成する</li><li>2 授業開始前に「各生徒にコピーを作成」する設定でひな形を Classroom で配信する その際、①で作成したドライブのURLも併せて配信する</li><li>3 配信されたひな形を使って児童生徒が各自で作業を進める</li><li>4 児童生徒が作業後のひな形を、②で配信されたドライブにアップロードする</li><li>5 児童生徒は他の児童生徒のひな形を見て、良いと考えた箇所にコメントを付ける</li></ol>

## 2-④: 自分だけのスライドと共有するスライドの使い分け

### 1 学習ひな形カードの作成とドライブのフォルダ作成



学習ひな形カードの作成と併せて、児童生徒が編集後のひな形をアップロードするためのフォルダをドライブ上に作成します。ドライブを開き、右クリックしてメニューから「新しいフォルダ」を選び、フォルダ名をつけます。

## 2-④: 自分だけのスライドと共有するスライドの使い分け

### 2 Classroom を使った学習ひな形カードとドライブURL の配信 ( 1 / 2 )



課題を投稿する Classroom を開き、  
「授業」ページ左上の「作成」から  
「課題」をクリックします



タイトルに任意の「課題名」のタイトルを入力し、左下から「Google ドライブ」をクリック、ひな形ファイルを選択・検索し挿入します  
「課題の詳細」には、①で作成したドライブの URL を記載します

## 2-④: 自分だけのスライドと共有するスライドの使い分け

### 2 Classroom を使った学習ひな形カードとドライブのURL の配信 ( 2/2 )



ファイル挿入後に表示される  
「生徒はファイルを開覧可能」を  
クリックし、「各生徒にコピーを作成」を  
選択します

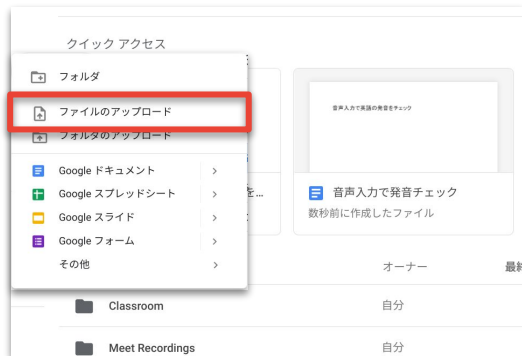


画面右上の「課題を作成」をクリックします



## 2-④: 自分だけのスライドと共有するスライドの使い分け

### 4 作業後ひな形ファイルのドライブへのアップロード



The screenshot shows the 'マイドライブ' (My Drive) view in Google Drive. A table lists files and folders. The file '20210912順田信長について' is highlighted with a red box. The table has columns for '名前' (Name), 'オーナー' (Owner), '最終更新' (Last updated), and 'ファイルサイズ' (File size).

名前	オーナー	最終更新	ファイルサイズ
国語	自分	15:45 自分	-
20210912順田信長について	自分	15:40 自分	-

1で Classroom で配信されたドライブの URL にアクセスし、右クリックしてメニューから「ファイルのアップロード」を選択します

アップロードするファイルを選択してファイルをアップロードします

## 2-④: 自分だけのスライドと共有するスライドの使い分け

### 5 他児童生徒の考えに対するコメント



コメントしたい文章か画像を選択し、画面上部の「コメントを追加」または「挿入」をクリックしてコメントを入力し、「コメント」ボタンを押します

## 3-①: 授業の導入でひな形学習カード配信

### 3-①: 授業の導入でひな形学習カード配信

校種・学年	小学 5 年生以上
活用方法概要	グループでの協働学習を行う際の準備を定型化することで、児童生徒が見通しを持って授業に取り組めるようにします
StuDX Style リンク	<a href="https://www.mext.go.jp/studxstyle/students/1.html">https://www.mext.go.jp/studxstyle/students/1.html</a>
使用ツール・機能	<ul style="list-style-type: none"><li>■ Google Classroom (課題、資料配信機能)</li><li>■ Google Chat (チャット機能)</li><li>■ Google スライド、Google スプレッドシート (共有設定、共同編集機能)</li></ul>
操作例	<ol style="list-style-type: none"><li>1 事前にスライド等でグループ数分の学習カードのひな形を作成する。 その際、各グループを区別できるようにタイトルをつける</li><li>2 授業開始前に、各グループのひな形ファイルの URL を Classroom に投稿する</li><li>3 各班代表者 1 名がひな形を開き、班員との共有設定を行う</li><li>4 班員は届いたメールからひな形を開き、編集できることを確認する</li><li>5 ひな形を共同編集しながら、話し合いを進める</li></ol>

## 3-①: 授業の導入でひな形学習カード配信

### 2 Classroom を使った共同編集用ファイルのURL 投稿



課題を投稿する Classroom を開き、  
「授業」ページ左上の「作成」から  
「課題」をクリックします



タイトルに任意の「課題名」のタイトルを  
入力し、「課題の詳細」に対象グループが  
分かるように、各グループの共同編集用  
ひな形ファイルの URL を入力する

## 3-①: 授業の導入でひな形学習カード配信

### 3 ひな形ファイルの共有設定



ひな形ファイルを開き、  
右上の「共有」をクリックします



ひな形を共有する班員の名前もしくは  
メールアドレスを入力し、権限を  
「編集者」に設定して、右下の「送信」を  
クリックします

## 4-①: 保護者へのお手紙

## 4-①: 保護者へのお手紙

校種・学年	小学校以上
活用方法概要	従来紙で配布していた手紙をオンライン化し、タイムリーな情報発信を行います
StuDX Style リンク	<a href="https://www.mext.go.jp/studxstyle/school-home/1.html">https://www.mext.go.jp/studxstyle/school-home/1.html</a>
使用ツール・機能	■ Google ドキュメント、Google スライド、Google スプレッドシート（資料作成機能）
操作例	<ol style="list-style-type: none"><li>1 <b>ドキュメント</b>等で、学級だよりを作成する</li><li>2 作成した学級だよりを、<b>PDF としてダウンロード*</b>する</li><li>3 学級だよりの PDF を、メールに添付して保護者宛に一斉送信する</li></ol>

※ファイル形式を指定して、ファイルをダウンロードする際は [こちら](#)のヘルプページを参照ください。



## 4-①: 保護者へのお手紙

使用ツール・機能	■ Google サイト (WEB サイト作成機能)
操作例 2	<ol style="list-style-type: none"><li>① Google サイトで、学級だよりを公開するページを作成する、もしくは既存の Google サイト上に、学級だよりを掲載するページを作成する</li><li>② 学級だよりを掲載するページ上で、ページを紙面として掲載するコンテンツを作成する</li><li>③ 公開設定を行い、当該ページを公開する</li></ol>

※参照:「[児童生徒向け はじめての Google Workspace ハンドブック](#)」P.35~36

## 4-②: 学級通信を通じた家庭との情報共有

## 4-②: 学級通信を通じた家庭との情報共有

校種・学年	小学校以上
活用方法概要	4-①で保護者に送信する学級通信の中で、保護者にとって想像がつきにくい、端末やクラウド活用に関する情報を発信します
StuDX Style リンク	<a href="https://www.mext.go.jp/studxstyle/school-home/4.html">https://www.mext.go.jp/studxstyle/school-home/4.html</a>
使用ツール・機能	■ Google ドキュメント、Google スライド、Google スプレッドシート(資料成機能)
操作例	<ol style="list-style-type: none"><li>1 ドキュメント等で作成する学級通信に、日々の端末活用の様子を画像等も交えて紹介するパートを作成する</li><li>2 4-①と同様の手順で学級通信を保護者に送信する</li></ol>

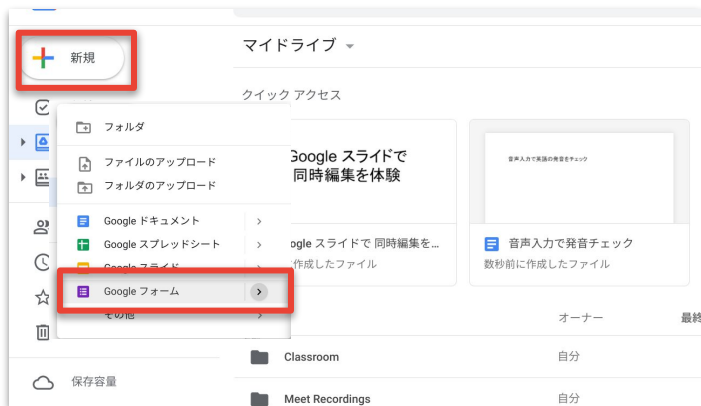
## 4-③: 個人懇談日程の希望調査をオンライン化

## 4-③: 個人懇談日程の希望調査をオンライン化

校種・学年	小学校以上
活用方法概要	紙媒体で行っていた個人懇談の日程希望調査を、オンライン化して効率的に実施します
StuDX Style リンク	<a href="https://www.mext.go.jp/studxstyle/school-home/2.html">https://www.mext.go.jp/studxstyle/school-home/2.html</a>
使用ツール・機能	<ul style="list-style-type: none"><li>■ Google フォーム(アンケート作成/共有機能・回答出力機能)</li><li>■ Google スプレッドシート(資料作成機能)</li></ul>
操作手順	<ol style="list-style-type: none"><li>① 個人懇談の日程調整に向けて、<b>保護者に回答を依頼する質問をフォームで作成</b>する</li><li>② 作成した回答フォームの <b>URL を一斉メールで保護者に通知</b>する</li><li>③ フォーム上で保護者の<b>回答状況を確認</b>して、回答が完了していれば、<b>回答結果をスプレッドシートで表示</b>する</li><li>④ スプレッドシート上に表示された回答結果をもとに希望調整を行う</li></ol>

## 4-③: 個人懇談日程の希望調査をオンライン化

### 1 フォームを使った希望調査用のアンケート作成(1/2)



ドライブを開き、左上の「新規」から「Google フォーム」を選択します



中央の「無題のフォーム」にタイトルを入力し、左上の「無題のフォーム」をクリックすることで、タイトルの入力を完了します

## 4-③: 個人懇談日程の希望調査をオンライン化

### 1 フォームを使った希望調査用のアンケート作成(2/2)

「無題の質問」に質問を入力し、回答方法を設定の上、「オプション1」に選択肢を入力します  
質問項目を増やす場合は、右側のメニューバーの一番上の「質問を追加」をクリックします

質問項目の作成完了後、画面右上の「送信」をクリック、フォームの URL をコピーし、メールに貼り付けて保護者宛に一齐送信します

## 4-③: 個人懇談日程の希望調査をオンライン化

### 3 フォームを使ったアンケート結果の出力

フォーム上部の「回答」をクリックして回答状況を確認し、回答が完了していれば、画面右上のスプレッドシートのアイコンをクリックして、回答結果をスプレッドシートで表示します

### 4 出力された回答をもとに希望調整

タイムスタンプ	日付	クラス	出席番号	授業を受けてほしい授業の週回数	学校生活について(得意/学校生活について)
2021/02/26 6:55:03	2021/02/26 1年1組	12	豊野, 有利, 保梨咲音	12	3. どちらかというときでは、どちらかというときでは、よくあてはまる
2021/02/26 6:55:06	2021/02/26 2年1組	12	園部, 穂香	3	3. どちらかというときでは、どちらかというときでは、よくあてはまる

スプレッドシートに表示された保護者からの希望日程の回答をもとに、希望調整を行います



# 参考情報

# Google for Education が提供する先生向け研修

## Kickstart Program for Teachers

Google for Education では、1人1台環境において、Google Workspace for Education を活用していただくために、Chromebook を採用した自治体に所属する先生方を対象に Kickstart Program をご提供してきました

今回は、これまでに Kickstart Program を受ける機会がなかった先生方にもオンラインで研修を受講いただけるよう個人申込み型の Kickstart Program をご用意いたしました

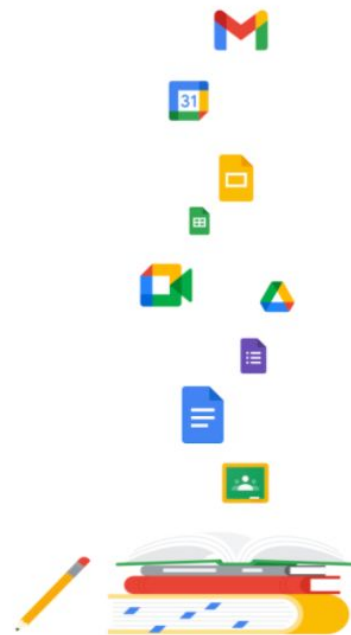
※ Chromebook を採用いただいている学校の先生が対象です

教育現場において有効とされる

Google Workspace for Education の主要サービスを中心として、先生としての操作方法、活用するための土台となる情報について、ワークショップ形式で学ぶことができます。

※事前にプレ研修を受けていただいた上での受講になります。

[プログラム紹介ページはこちら](#)



# Google for Education 利活用方法紹介資料

## Google for Education 使い始めの利活用ヒント集

授業(教師編・児童編)、校務・教務編など5つのテーマごとに厳選した、Google Workspace for Education の活用場面・機能紹介・操作方法をご紹介します、教員の皆様の最初の一步をサポートいたします

資料リンクは[こちら](#)

Google for Education

GIGA スクール構想における  
Google for Education 使い始めの利活用ヒント集

最終更新：2021年3月

授業～教師編～ 使い始めの10のアイデア

- 1 Chrome ブラウザを好みに変えよう
- 2 授業のお知らせを伝えよう
- 3 児童生徒の意見を聞こう①
- 4 児童生徒の
- 5
- 6 個人課題を出しましょう
- 7 グループ課題を出しましょう
- 8 新しい英語の発音を伝えよう
- 9 解説動画を作ってみよう
- 10 解説動画を共有しよう

6. 個人課題を出しましょう 1/2

Google Classroomを使うと、様々な形式で課題・宿題を投稿することができます。まずは、Google ドライブであらかじめ作成しておいたワークシートを個人課題として出す方法を見ていきましょう。

- 1 課題を投稿する Google Classroom を開き、「授業」ページ左上の「作成」から「課題」をクリックします
- 2 タイトルに任意の「課題名」のタイトルを入力し、左下の「追加」から「Google ドライブ」をクリック、ワークシートを選択・検索し導入します  
※ 導入するワークシートは Google ドライブにアップロード済み、Google スプレッドシート、Google スライドのいずれかを選択します。

# 児童生徒向け Google for Education 使い方説明書

## 児童生徒向け

## はじめての Google for Education ハンドブック

ふりがなつきの冊子となっており、  
端末活用初期に児童生徒のみなさまに読んでいただき  
スムーズなセットアップ、利活用をサポートいたします

資料リンクは[こちら](#)



# その他参考情報①: 基本操作 使い方のヒントなど

参考情報	URL	概要
Google for Education 使い始めの 利活用ヒント集 	<a href="https://services.google.com/fh/files/misc/google_for_education_tips.pdf?authuser=0">https://services.google.com/fh/files/misc/google_for_education_tips.pdf?authuser=0</a>	ひと目で分かる Google Workspace for Education の活用場面・機能紹介・操作方法を 5 つのテーマに厳選した冊子をご用意しています
Google for Education ICT 活用に 関するリンク集	<a href="https://services.google.com/fh/files/misc/qr_ict_link.pdf?authuser=0">https://services.google.com/fh/files/misc/qr_ict_link.pdf?authuser=0</a>	Google Workspace を使ったすべての機能や事例を一箇所に集約したリストをご用意しています
Google Workspace for Education アプリ紹介	<a href="https://services.google.com/fh/files/misc/qwfe_apps_details.pdf">https://services.google.com/fh/files/misc/qwfe_apps_details.pdf</a>	Google Workspace for Education の各アプリで何ができるかおまとめしています。ソリューションの全体像を把握したい方はぜひご覧ください
児童生徒向けはじめての Google for Education ハンドブック 	<a href="https://services.google.com/fh/files/misc/qfe_book_es.pdf?fbclid=IwAR2qULaTYsS-TBSTvvhRVqNTRguAsEnbx3FB4nuBNT_SToEkPxzTebiYQ">https://services.google.com/fh/files/misc/qfe_book_es.pdf?fbclid=IwAR2qULaTYsS-TBSTvvhRVqNTRguAsEnbx3FB4nuBNT_SToEkPxzTebiYQ</a>	端末活用開始初期に、児童生徒に読んでいただくことでスムーズなセットアップ・授業での利活用のサポートとなる冊子をご用意しています
全国の学校における働き方改革事例集 	<a href="https://www.google.com/url?q=https://www.mext.go.jp/contents/2F20210330-mxt_kouh/001-100002245_1.pdf&amp;sa=D&amp;sentz=1&amp;usq=AFQjCNFaFULjnuJJAo9JISObvoYl6ksVF3Q">https://www.google.com/url?q=https://www.mext.go.jp/contents/2F20210330-mxt_kouh/001-100002245_1.pdf&amp;sa=D&amp;sentz=1&amp;usq=AFQjCNFaFULjnuJJAo9JISObvoYl6ksVF3Q</a>	文部科学省が発表した、全国の学校における働き方改革事例集のグループウェア活用マニュアルの中で、Google Workspace for Education を使った好事例を紹介いただいております (P.119 よりご参照ください)

 : 当資料内の画面イメージで参照

## その他参考情報②: その他参考情報

参考情報	URL	概要
利活用推進のための参考動画集	<a href="https://movie.chromebookjp.com/">https://movie.chromebookjp.com/</a>	先行して1人1台環境での学びを実践している小学校の先生の1日を紹介する動画や、ICT教育の専門家による政策のポイントの解説動画等をご紹介します。 学校内外でのICT利活用や、ICT教育政策の推進に向けて参考となる動画リストをテーマ毎にまとめています
活用ライブラリ	<a href="https://lessonlibrary.withgoogle.com/intl/ALL_jp/">https://lessonlibrary.withgoogle.com/intl/ALL_jp/</a>	日頃から実践されているコミュニティの先生方の授業内の利活用アイデアをご紹介します
Google for Education 推薦図書	<a href="https://www.google.com/url?sa=http&amp;url=https://sites.google.com/view/chromebookjp/2Fchromebookjp.com%2Fictedu-utilization-book%2Fgoogle-for-education-%25E6%258E%25A8%25E8%2596%25A6%25E5%259B%25B3%25E6%259B%25B8&amp;sa=D&amp;snr=z=1&amp;usq=AFQjCNFzsNIN0nl4Gr29JZBRUKfWBE_BQq">https://www.google.com/url?sa=http&amp;url=https://sites.google.com/view/chromebookjp/2Fchromebookjp.com%2Fictedu-utilization-book%2Fgoogle-for-education-%25E6%258E%25A8%25E8%2596%25A6%25E5%259B%25B3%25E6%259B%25B8&amp;sa=D&amp;snr=z=1&amp;usq=AFQjCNFzsNIN0nl4Gr29JZBRUKfWBE_BQq</a>	GIGAスクール構想の実現に向けて奮闘されている全ての先生に参考にしていただける、専門家等からの知見やアドバイスが詰まった実用的な書籍をご紹介します。導入初期の利活用事例、起こりうる課題や対応方法から、クラウドの強みをいかした一歩進んだ授業デザインまで、先生方の様々なニーズにお応えする推薦図書です

## その他参考情報③: その他テンプレート集

参考情報	URL	概要
1人1台環境導入直後にもすぐ使える Google Workspace for Education 授業・校務素材集	<a href="https://www.google.com/url?q=https://www.google.com/sites/gooole.com/%2Fcom%2Fview%2F1-1-g-suite-for-education%2F&amp;sa=D&amp;sntz=1&amp;usq=AFQjCNHispP9AH0h3o8bENI2oj-DDamiQ">https://www.google.com/url?q=https://www.google.com/sites/gooole.com/%2Fcom%2Fview%2F1-1-g-suite-for-education%2F&amp;sa=D&amp;sntz=1&amp;usq=AFQjCNHispP9AH0h3o8bENI2oj-DDamiQ</a>	堀田龍也 教授(東北大学大学院情報科学研究科)に監修いただいた、導入直後にもすぐ使える 小学校の教職員の方に向けた Google Workspace for Education 授業・校務素材集です
GIGA スクールはじめて日記: Chromebook と子どもと先生の4ヵ月素材一覧	<a href="https://www.google.com/url?q=https://www.google.com/sites/gooole.com/%2Fcom%2Fview%2Fgigaschool-diary%2F&amp;sa=D&amp;sntz=1&amp;usq=AFQjCNGb6E68evb16-FoX5zbHU1JhQhOhQ">https://www.google.com/url?q=https://www.google.com/sites/gooole.com/%2Fcom%2Fview%2Fgigaschool-diary%2F&amp;sa=D&amp;sntz=1&amp;usq=AFQjCNGb6E68evb16-FoX5zbHU1JhQhOhQ</a>	本サイトは書籍「GIGA スクールはじめて日記: Chromebook と子どもと先生の4ヵ月」と連動した素材ご紹介サイトです。 このサイトでは静岡県焼津市立豊田小学校 棚橋俊介先生がご自身の学級で Chromebook が教室にやってきた日から授業で使用してきた素材テンプレートをご紹介します
テンプレートでわかる算数・理科のクラウド活用: 今すぐ始める Google Workspace for Education 素材一覧	<a href="https://www.google.com/url?q=https://www.google.com/sites/gooole.com/%2Fview%2Fcloud-math-science&amp;sa=D&amp;sntz=1&amp;usq=AFQjCNFGZwZzVRLJS6am1wnZYB_MsYHq3A">https://www.google.com/url?q=https://www.google.com/sites/gooole.com/%2Fview%2Fcloud-math-science&amp;sa=D&amp;sntz=1&amp;usq=AFQjCNFGZwZzVRLJS6am1wnZYB_MsYHq3A</a>	書籍「テンプレートでわかる算数・理科のクラウド活用」に掲載されているテンプレートをご紹介したサイトです。 素材は書籍に掲載されている一部になりますが、それぞれの先生方でアレンジしていただけるものになっておりますので、ぜひご活用ください。